

平成29年度 SC大阪市町村老連役員研修会

1. 趣 旨

平成26年から「5か年計画」で実施している「全国100万人、大阪府4万人会員増強運動」も3年が経過し、残すところあと2年となりました。

3年間の結果では、依然として会員減少傾向に歯止めがかからない状況で、会員数は7.9%減少しています。

そうした中で、会員を増やしている老連のひとつの特徴に「組織内推進（実績の公表や意識づけ）」の取り組みが挙げられます。

この運動を展開するにあたり、市町村老連で会員増強にむけた先進的な取り組み状況をご報告いただきます。

また、今年度は「新地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）」の市町村への移行最終年度です。全国の自治体での取り組みが進んでいる中、一人暮らしや高齢者世帯を支える日常の生活支援や介護予防サービスの提供において老人クラブが行う「健康づくり」「友愛活動」に対する期待が高まっています。

こうした背景を踏まえ、現状や課題を学習するとともにクラブ活動と照らし合わせて点検し、地域での支え合いの広がりにつなげていただくための研修会を行います。

2. 主 催 一般財団法人 大阪府老人クラブ連合会

3. 日 時 平成29年 8月23日（水）14時00分～16時10分
（市町村老連会長会議終了後、開催）

4. 会 場 大阪府社会福社会館 301号室
大阪府中央区谷町7-4-15 TEL(06)6761-6480

5. 参加者 市町村老連役員 3～5名

6. 研修内容

時 間	プ ロ グ ラ ム
14:00～14:05	開 会
14:05～14:20	基調説明
14:20～15:20	講 演 「地域支援事業へのアプローチ」老人クラブに期待すること 講師 大阪市立大学非常勤講師・追手門学院大学非常勤講師 大北 規句雄 氏
15:20～15:30	休 憩
15:30～16:00	事例発表：会員増強運動の取り組みについて ・東大阪市老人クラブ連合会
16:00～16:10	閉 会